



シリーズ～神の知恵～

2019/3/17

隠されている秩序

# 神の秩序について

- 神の秩序とは
  - 勸善懲悪・因果応報・努力は報われる…
- 3つの見方
  - 箴言:一定の信頼性を保って守られている
  - コヘトの言葉:壊れている(乱れている)
  - ヨブ記:人間には隠されている
- ヨブ記について
  - 族長時代を背景とした戯曲
  - 清く正しいヨブを妬んだサタンが、神の許可を取り付けて彼から全てを奪うが、ヨブは神に背かない。しかし、孤独に苦しみ続けるヨブを訪れた友たちから、罪の告白を迫られ、次第に神に反抗していく話

# 隠されていること

- なぜ人が苦しむのか 3/13
  - 「神は積極的に悪と苦難を生み出されません。人間が神から去り、世界の仕組みが壊れ始めた時、混沌とした邪悪な力が解放されました」TK
- 苦しみの背後にある計画 3/14
  - 「神は悪と苦難を憎んでおられ、それに打ち勝つ御計画をお持ちです。しかしその御計画を私たちはほとんど知ることができません。」TK
- 苦しみの目的と解決法 3/15
  - 倫理学者:神に立ち返らせるためだ
  - 皮肉家:神は存在しない<目的などない!>

# 因果応報 3/16

考えてみなさい。罪のない人が滅ぼされ／正しい人が絶たれたことがあるかどうか。わたしの見てきたところでは／災いを耕し、労苦を蒔く者が／災いと労苦を収穫することになっている。(ヨブ4:7-8)

- ヨブを慰めに来た友たちの主張
  - 「(彼らは)善良な人々は祝福され、邪悪な人々が呪われると言っています。ヨブの苦しみは彼自身に原因がある、と言っているのです。」TK
- 因果応報に対する3つの反論
  - 私たちは皆罪人である(全員滅びるべき)
  - 神は苦しみの中にも目的を持っておられる
  - 完全なる正義は最後の審判まで実行されない

# 驚くな 3/17

それなのに、人間は生まれれば必ず苦しむ。火花が必ず上に向かって飛ぶように。(ヨブ5:7)

- 苦しみは避けられない
  - 「苦難に直面することを覚悟しておくのは賢明…クリスチャンの多くでさえ、自分に本当に悪いことが起こるのを神がお許しになるはずがないと信じています」TK
- 現代人は痛み(肉体・精神)に弱い!
  - 守られた環境・進んだ医療・豊かな物質
  - 「家畜化」「ペット化」している
  - わずかな不都合も苦難と呼び、すぐに「傷つけられた」と騒ぎ立てる<被害者が勝者>

# ヨブの失敗

わたしがアダムのように自分の罪を隠し／咎を胸の内に秘めていたことは、決してない。もしあるというなら／ 群衆の前に震え、一族の侮りにおののき／黙して門の内にこもっていたらろう。どうか、わたしの言うことを聞いてください。見よ、わたしはここに署名する。全能者よ、答えてください。(ヨブ31:33-35)

- ヨブは自分の正しさを主張し、神に迫った
  - 結局彼も、因果応報(神の秩序)を肯定し、自分の苦しみは理不尽であると神を糾弾した
- 「神の沈黙」がヨブの隠れた罪を炙り出した
  - 何一つ罪らしい罪を犯さなかったヨブだったが、そのことに神が報いないことを不満に思った
  - 自分の立場を完全に見誤った

# ありふれた答えを拒絶せよ3/19

では、知恵はどこから来るのか／分別はどこにあるのか。  
すべて命あるものの目にそれは隠されている。空の鳥にすら、  
それは姿を隠している。(ヨブ28:20-21)

- 完全な知恵は「隠されている」
  - 「完全な知恵と言えるもの—物事が起こる理由とその意味を真に理解する能力—を手に入れることはできません。」TK
- 分からないけれどあきらめない
  - 「真の知恵は…すべてを知っているか、あるいは何も知らないかを示唆するすべてのありふれた答えを拒絶している。」TK

# 苦しみを祝福に 3/19

しかし、だれも言わない／「どこにいますのか、わたしの造り主なる神／夜、歌を与える方／地の獣によって教え／空の鳥によって知恵を授ける方は」と。(ヨブ35:9-11)

## ■ エリフによる糾弾

- 「苦しみを通して…私たちの自信過剰の態度を打ち破り、私たちがいつも無力で神に依存していることを示します」TK

## ■ 苦しみの中で主に取り扱われるために

- 「暗闇の時、神に歌い続けなさい。…そうすれば神はあなたと共におられ “あなたの苦しみを祝福し、あなたの深い苦痛を神聖にします。”」TK+アンダーソン



# 見習うべき点 3/19

しかし、神はわたしの歩む道を／知っておられるはずだ。わたしを試してくだされば／金のようにであることが分かるはずだ。  
(ヨブ23:10)

- ヨブは神に向かって泣いた
  - 「彼は不平を言って泣いていますが、あくまで神に向かって泣いているのです。苦しいからといって、祈りと礼拝をやめてはいない」TK
- 苦しみの中で練られることを自覚した
  - 「ヨブは以前、苦しみを無意味なものとして見ていました。今ではそれが、神の前に求められている姿になるための方法かもしれないことを認識しています。」TK

# 究極のヨブ 3/23

彼の受けた懲らしめによって／わたしたちに平和が与えられ  
／彼の受けた傷によって、わたしたちはいやされた。(イザヤ  
53:5)

- ヨブは知らなかった事実
  - 神が人となられて、全人類の苦しみの原因である罪を背負って死なれること>罪は苦しみの原因ではない!
- キリストの死と復活が教えたこと
  - 神は私たちの痛み・苦しみを共に味わわれる
  - キリストと共に苦しむと言う幸い
  - 苦しみの向こうには栄光が待っていること